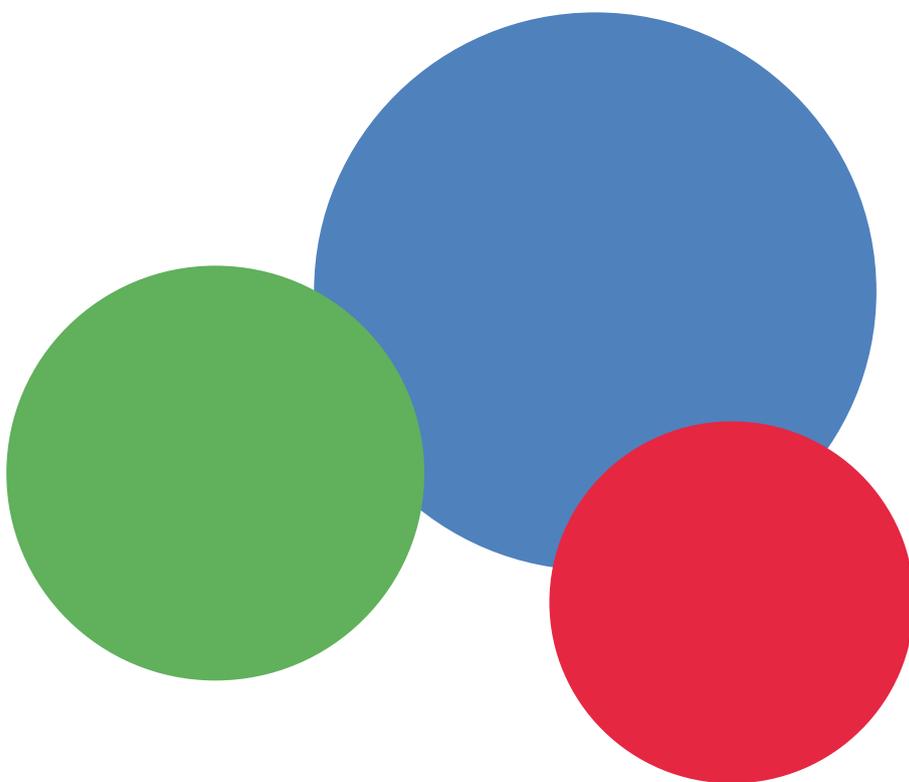


平成 26 年度

第 1 回高等教育改革フォーラム

テーマ：地方自治体による公立大学振興と大学資源の
積極活用



平成 26 年 8 月 1 日(金)13:30~17:00

東京グランドホテル 3 階 桜の間

一般社団法人 公立大学協会

開催趣旨：

平成 25 年度、公立大学協会は、文部科学省の委託により「地方自治体の政策ビジョン実現のための公立大学の積極的活用に関する調査研究」を実施し、報告書をまとめました。文部科学省が公立大学の設置団体の課題について本格的に調査を行ったのはこれが初めてであり、今後の公立大学の振興政策を進める上で貴重な資料を得ることができました。

このシンポジウムでは、調査研究成果について、総括的な報告を行った上で、訪問先の設置団体・大学から 3 名の方にご報告をいただきます。その上で、総務省で地方自治行政に関わり、公立大学の設置にもご尽力された椎川氏にご講演いただき、共に議論いたします。

配布資料：

- 資料 1 地方自治体の政策ビジョン実現のための公立大学の積極的活用に関する調査研究（報告）
（柴田洋三郎 福岡県立大学長 報告資料）
- 資料 2 地学連携と学習コモンズシステムによる地域人材の養成と地域再生
（野村政樹 奈良県地域振興部長 報告資料）
- 資料 3 ひょうご・地（知）の五国豊穰イニシアティブ
（畑正夫 兵庫県立大学地域創造機構教授 報告資料）
- 資料 4 住居医学の誕生から MBT（Medicine-Based Town,医学を基礎とするまちづくり）へ
（細井裕司 奈良県立医科大学長 報告資料）
- 資料 5 - 1 地域活性化の課題と公立大学への期待
- 資料 5 - 2 自己紹介など
（椎川忍 地域活性化センター理事長 特別講演資料）

○ アンケート用紙

（冊子）

- 平成 25 年度先導的大学改革推進委託事業「地方自治体の政策ビジョン実現のための公立大学の積極的活用に関する調査研究」報告書（※序論及び第 4 章抜粋版）
- 公立大学 2014

プログラム：

1 挨拶

公立大学協会 木苗 直秀 会長（静岡県立大学長）

文部科学省 吉田 大輔 高等教育局長

総務省 原 邦彰 財務調査課長

2 報告

(1) 公立大学の設置団体政策「地方自治体の政策ビジョン実現のための公立大学の積極的活用に関する調査研究」から

福岡県立大学 柴田 洋三郎 学長

(2) 地学連携と学修コモンズシステムによる地域人材の育成と地域再生

奈良県 野村 政樹 地域振興部長

(3) ひょうご・地（知）の五国豊穰イニシアティブ

兵庫県立大学 畑 正夫 地域創造機構教授

(4) 医学を基礎とするまちづくり **Medicine-Based Town**

～奈良県と奈良県立医科大学の取組～

奈良県立医科大学 細井 裕司 学長

～休憩～

3 特別講演「地域活性化の課題と公立大学への期待」

一般財団法人 地域活性化センター 椎川 忍 理事長

4 パネルディスカッション：

パネリスト：椎川 忍 地域活性化センター理事長

野村 政樹 奈良県地域振興部長

畑 正夫 兵庫県立大学地域創造機構教授

細井 裕司 奈良県立医科大学学長

柴田 洋三郎 福岡県立大学長

進行：佐々木 民夫 岩手県立大学 高等教育推進センター長

（地方自治体と公立大学に関する有識者会議 主査）

終了予定 17:00

講師等略歴

—事例報告—（※報告順）

柴田 洋三郎（しばた・ようさぶろう） 福岡県立大学長

専門分野： 組織細胞学・分子解剖学・電子顕微鏡学

九州大学において教授、学生部長、理事、副学長を歴任後、独立行政法人大学入試センター試験・研究統括官（副所長）を経て、平成 24 年 4 月より現職。文部科学省平成 25 年度先導的の大学改革推進委託事業において調査研究内容を検討した「地方自治体と公立大学に関する有識者会議」委員。

野村 政樹（のむら・まさき） 奈良県 地域振興部長

平成 7 年自治省入省。自治省、長崎県庁、参議院法制局での勤務の後、山梨県商業振興金融課長・財政課長、内閣府参事官補佐（予算編成基本方針担当）、福岡県行政経営企画課長、総務省選挙部管理課理事官、消防庁総務課理事官、奈良県知事公室次長（防災計画担当）等を経て、平成 25 年 4 月より現職。

畑 正夫（はた・まさお） 兵庫県立大学 地域創造機構教授

専門分野： 公共政策、地域イノベーション論、コミュニティ経済学

兵庫県庁において、ビジョン課長、ビジョン局長を経て、平成 24 年より現職。県職員時代に住民主役・地域主導の地域づくりの羅針盤“ビジョン”の策定と推進、小規模集落の再生、地域活性化総合特区など幅広い領域で地域振興・再生に取り組む。そうした経験を生かし、兵庫県立大学の「地（知）の拠点整備事業」の企画をはじめ全体マネジメントを担当。

細井 裕司（ほそい・ひろし） 奈良県立医科大学長

専門分野： 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

奈良県立医科大学において、耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座教授、附属病院副院長、住居医学講座教授（寄附講座）、公立大学法人奈良県立医科大学理事を歴任し、平成 26 年 4 月より現職。今回の報告に関連する編著書として「医学を基礎とするまちづくり Medicine-Based Town」（平成 26 年 1 月発行）がある。

—特別講演—

椎川 忍（しいかわ・しのぶ） 一般財団法人地域活性化センター 理事長

昭和 51 年自治省入省。自治省及び埼玉県、香川県、宮崎県で勤務の後、自治省財政局財政企画官、島根県総務部長、自治省大臣官房国際室長、総務省自治財政局地方債課長・財政課長、内閣府・総務省の大臣官房審議官、自治大学校長、地域力創造審議官、自治財政局長等を歴任し、平成 24 年 9 月退官。平成 25 年 6 月から一般財団法人地域活性化センター常務理事、平成 26 年 6 月より現職。

主な著書として「地域に飛び出す公務員ハンドブック」（2012 年 10 月・今井出版）、「緑の分権改革～あるものを生かす地域力創造」（2011 年 11 月、学芸出版社）などがある。